

## 図 書 館 だ よ り

ご 存 知 で す か

### ○目録カードをひかれるかたへ

本館の目録カード室にあるのは、全学の総合目録カードです。昭和39年7月（受入）以前は古いカード（小型）に、それ以降は新しいカード（大型）になっていますので、念のために両方を検索して下さい。

○和書書名目録 大型カードは書名の五十音順で、小型カードは字順で排列されています。

○和書著者目録 著者名のアルファベット順（ローマ字・訓令式）に、外国人名はそのままのつづりで排列されています。

○洋書著者目録 標目のアルファベット順に排列されていますが、雑誌・辞典・叢書等で書名から記入されているものは、書名で排列されています。（目録カード検索への手引き参照）

雑誌は冊子目録を利用されると便利です。別に2階閲覧室の廊下に本館の分類目録、特殊文庫目録及び法・経和漢書分類目録があります。



一階にあるカード室

### ○京都大学学術雑誌総合目録（自然科学欧文篇）改訂版編さんに着手

本学所蔵雑誌総合目録のうち、自然科学欧文篇は1965年に刊行されましたが、その後、幾多の new titles や、新設教室の所蔵雑誌が受入されました。そこで、このたび、内容を up-to-date にするとともに、一層の充実を期して、改訂版を作成し、多方面からの強い要望にこたえることとなりました。すでに各部局図書室・教室の熱心な協力によって、6月1日現在の本学所蔵の自然科学系雑誌について再調査し、原稿カードの作成を急いでいます。本年度中には刷り上がる予定です。

### ○二つの寄贈文庫 —— 文学部へ ——

#### 1. 須田文庫

須田国太郎氏は大正5年本学文学部（美学美術史専攻）卒業の後、画家の道を進まれた。その間、文学部講師として西洋美術を講じたり、工学部講師として描画を教えたりもされたが、早くから独立美術協会の会員となり、晩年には京都市立美術大学教授、芸術院会員とされた。その画業はまことに偉大であり、識見の高さも世の尊敬を集めた。死去（昭和36年12月16日）後、遺族・長男寛氏の好意により、蔵書一切（和書約2500冊、洋書約1500冊）が本学美学美術史教室に寄贈されることとなり、目下図書室において整理中である。完了のあかつきは「須田文庫」として文学部に収蔵される。

#### 2. 木方文庫

木方庸助博士は大正5年本学文学部文学科を卒業後、松山高等学校教授、広島文理科大学教授、神戸市立外国語大学学長、京都外国語大学学長を歴任された。中世末期より近世初期に到る英国演劇に関する知識がきわめて深く、英国演劇に関する多くの著書がある。蔵書もその分野の文献が中心である。博士死去の後、嗣子木方洋博士の好意により、蔵書（英米書108部154冊）が英語英文学教室に寄贈され、「木方文庫」として文学部に収蔵される。